

2011年3月発行

島イズム通信

谷久こういち後援会



谷久こういち
後援会事務所

〒761-4122
香川県小豆郡土庄町洲崎甲2051番地
TEL(0879)62-0851
FAX(0879)62-5773
E-mail tanihisa@taniko.jp
http://www.taniko.jp

大切なふるさとだから

明るいつ未来を創りたい。

政治の「いちばん」は責任。

「次の世代にツケを残さない」大切なふるさとだから。
そんな信念を以って走り続けている4年。
私のエネルギー源は、もちろんあなたの夢と笑顔と
熱い期待です。さらに大きな責任を自覚して県政に
挑みます。応援よろしくお願ひいたします。

谷久こういち

たに ひさ



私がめざす元気なふるさとづくり



**明日の小豆島
のために
信念を貫きます！**

●小豆島で育ち、小豆島で働く
幸せづくり

●子供達からご高齢の方まで、
みんなが共に安全に、そして
安心して生活ができる島への
取り組み

●新しい産業や伝統文化・芸能
を島から日本へ世界へ

豊かな心と確かな学力で教育県香川の復活をめざします。

- ① 義務教育における基礎の徹底と学力・体力の充実を図ります。
- ② 教員の質の向上と指導力の充実を図ります。
- ③ 高校教育を活性化し、学力もスポーツも全国上位をめざします。
- ④ 歴史と伝統文化を尊重し、わが国と郷土を愛する人間を育てます。
- ⑤ 道徳教育を充実し、心の教育や健康教育を推進します。
- ⑥ 家庭教育を充実し、生きる力の育成や学習習慣の定着を図ります。



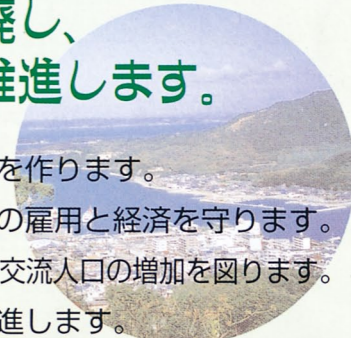
香川ブランドの商品化を推進し、 高付加価値農・漁業の確立を図ります。

- ① 地球温暖化対策や省エネルギー行動の推進など循環型社会づくりを進めます。
- ② 香川の緑を守り、育てるために森林整備を進めます。
- ③ 瀬戸内海や河川など水環境保全の対策を進めます。
- ④ 担い手の経営安定に資する支援を行います。
- ⑤ 学校給食と地元農山漁村との連携を深め地産地消を推進します。
- ⑥ 有機農業等の高付加価値農業を支援し香川型農業の確立をめざします。
- ⑦ 香川ブランドを商品化し国内のみならず海外へ向けての販売戦略を確立します。



経済的波及効果の少ないバラまき政策を廃し、 地域の活性化につながる真の経済政策を推進します。

- ① 医療・福祉などの分野での産業振興をはかり、積極的に雇用を作ります。
- ② 世界的なオンリーワン企業など県内企業を積極支援し、香川の雇用と経済を守ります。
- ③ スポーツや芸術文化などの大型イベントの誘致を積極的に推進し、交流人口の増加を図ります。
- ④ 公共事業の必要以上の罪悪視を止め、住民の求める事業を推進します。



医師・看護師を確保し、地域医療を確立します。

- ① 新県立中央病院を急性期医療への機能特化を図ります。
- ② 新県立中央病院を高度医療(心臓・脳卒中・がん)や高度・重症救急医療に重点化した県の基幹病院とします。
- ③ 将来を展望した医師・看護師の確保を図ります。
- ④ 県民が安心できる救急救命医療体制を確立します。
- ⑤ 精神科の勤務医不足を解消します。
- ⑥ 予防医学や介護予防策を推進します。
- ⑦ 地域主体の新しい高齢者支援システムを構築すると共に、介護人材の養成・定着を図ります。



香川の豊かで特色ある自然を守り、 安心して生活できる環境をつくります。

- ① 地球温暖化対策や省エネルギー行動の推進など循環型社会づくりを推進します。
- ② 香川の緑を守り、育てるために森林整備を進めます。
- ③ 瀬戸内海や河川・ため池など水環境保全の対策を進めます。
- ④ 希少野生生物を保護する一方、有害鳥獣対策を進めます。
- ⑤ 災害に強い県土づくりを進めます。



自信を持って応援します



谷久こういち後援会
会長
鎌田 久司

谷久こういち後援会会員の皆様にはご健勝にてご活躍のことと拝察申し上げます。日頃は、後援会活動へのご協力はもとより谷久浩一香川県議会議員に対しまして温かいご支援を頂いていますことに心から感謝を申し上げます。

四年前、谷久浩一県議は皆様のご支持とご支援を得て、香川県議会に送り出して頂きました。以来、皆様のおかげでござったご期待に応えなければと、一生懸命県政に取り組んで参ったと私は思っています。小豆島と香川県を結ぶパイプ役にならなければならないと、島民の声に真摯に耳を傾け、議会活動をとおして県政に反映するよう務めたと思っています。四年の任期を終えるにあたり、これまでの県議会の蓄積をもとに、今後尚一層の活躍を谷久浩一議員に望みたいと思っています。どうか後援会の皆様には倍旧のご支持ご支援をお願い申し上げます。



谷久こういち後援会
濱野 雄一郎

夢と希望を堂々と県民島民に語りかけ、その実現に邁進する人物が県政に携ってほしいのです。まだまだ県も、又、私たちが暮らしている小豆島も発展途上だと思います。成長・改善・保全されるべき項目はかぎりなくあります。「これで十分だ。」と思った瞬間から思考停止になり次の一手が途切れれます。

数々の案件を仲間と共にいくつも同時進行で携わり、資料を集め、調査し、議論を重ねて議会に上程し結果を出す。心体が余程頑強でないと県議会議員は務まらないと推察します。

谷久県議は心体頑強、島民の付託を受けて県議一期を務め上げ、その経験が「技」に上書きされて、心・技・体のバランスがとれてきたという所ではないでしょうか。今後さらに県政の重責の一翼を担う割合がまた増えていくことでしょう。県議としての経験が増すごとに、県が、小豆島がよりよく成長・改善・保全されることを期待し、これからも応援させていただきます。頑張れ！浩一！



谷久こういち後援会
萩本 恵美

「日本の地中海」を知らしめてください。

私は幼稚園から高校卒業までを小豆島で過ごしました。その後はずっと東京暮らしですが、ここ数年仕事で自転車に携わっていて、帰省したときに自転車で島を走っていて、「なんていいところなんだ！」と改めて感じるようになりました。浜に行けば白い砂に透明な波が押し寄せてきて、空は青くて沿道にはオリーブの枝が揺れ、強い日差しと吹き抜ける海風、自然を肌で感じられます。透明な浜辺の写真を見せると、こちらの人たちは皆びっくりしますよ。住んでいたときは当たり前だに思っていたことが、実はそうでないことがたくさんあります。

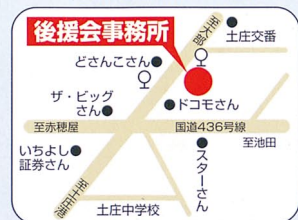
今、観光イベント業界も「島ブーム」で盛り上がっています。共通するのはどこも外部と協力して、地元が一丸となって取り組んでいること。仕事柄、現場の声を聞くことがあるのですが、やはり相当な双方の歩み寄りの努力があるようです。この観光資源を他にない唯一のものに結びつけて、地元企業や雇用の活性化につなげていただきたいと思っています。ご活躍を期待しています。

★後援会にご入会いただき、みなさまのお力をお貸しください。サポート(支援)いただける会員様を募集しています。

事務所の近くへお越しの節は、是非お立寄り下さい。

後援会事務所

〔ところ〕小豆郡土庄町瀨崎甲2051番地
(どさんごさん前ドコモさん横)



TEL62-0851 FAX62-5773

池田事務所

〔ところ〕小豆郡小豆島町池田861番地
(池田郵便局前 旧ママタウン平坂)



TEL75-2208 FAX75-2206

あなたのお考えやご意見をお寄せ下さい。

また「谷久こういち後援会」の趣旨に共感して頂ける友人や知人のご紹介をお願い致します。

後援会会則

名称/本会は谷久こういち後援会と称します。

目的/本会は谷久こういちの政治的活動を後援すると共に小豆郡の発展に寄与するよう支援するものです。

構成/本会は会の目的に賛同する者を以て構成します。

会費/本会は会費及び寄付金を以て運営にあてます。